

平成26年7月7日（月）
国土交通省 関東地方整備局

記者発表資料

東京外かく環状道路（関越～東名）

地中拡幅部における技術開発業務の 手続きを開始します。

～『技術開発・工事分離型 発注方式』による技術検証を実施～

「東京外かく環状道路（関越～東名）」における本線シールドトンネルとランプシールドトンネルをつなぐ地中拡幅部（東名JCT部、中央JCT（南）部、中央JCT（北）部、青梅街道IC部の4箇所）は、市街化された地域の地下部での大規模な非開削による切り上げ工事となります。

このため、有識者等からなる「東京外環トンネル施工等検討委員会」において、地中拡幅部の工法について、当該工事への適用性や信頼性のみならず、施工時の安全性や長期的な構造物の健全性を満足するよう、地質や地下水等の外環固有の条件を踏まえ十分な検証を行う必要があり、工事の発注に先立ち施工条件に適した工法を選定し、技術の実証等を通じた検証を行う必要があるとの提言がなされたところです。

今回事業者として、この提言を踏まえ、工事に先立ち技術の検証を行う『技術開発・工事一体型調達方式』の技術開発・工事分離型発注方式による入札手続きを活用して広く民間企業から技術提案を求める手続きを開始しましたのでお知らせいたします。

● 業務名：『東京外環トンネル地中拡幅部における技術開発業務』

1. 参加表明期間 平成26年7月7日～平成26年8月8日
2. 業務履行期間 平成26年11月上旬～平成27年8月下旬
3. 入札・契約方式 公募型（拡大型）プロポーザル方式

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

道路部 道路工事課 課長補佐 みずかわ やすお 水川 靖男（TEL 048-600-1344） } 入札方式について

東京外かく環状国道事務所 副所長 むとう さとし 武藤 聡（TEL 03-3707-3000） } 対象業務内容について

対象箇所

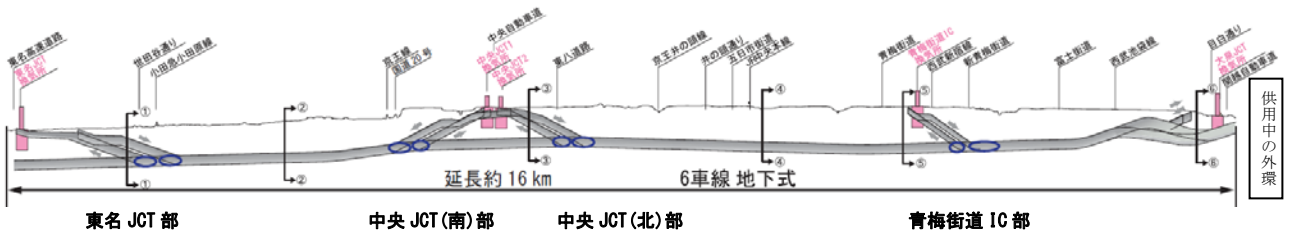
(平面図)



■ 地中拡幅部

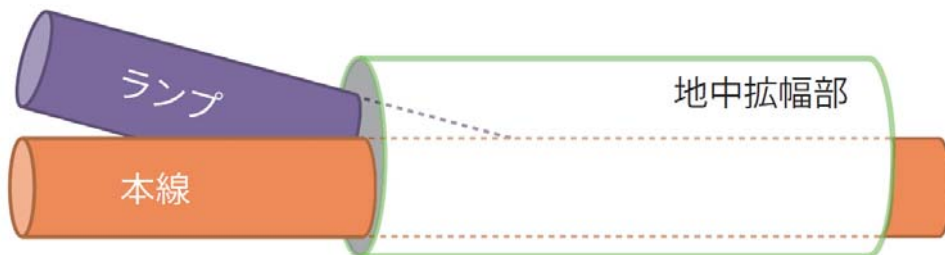
(JCT・IC は仮称、開通区間は除く)

(縦断図)



○ 地中拡幅部

地中拡幅部
拡大イメージ

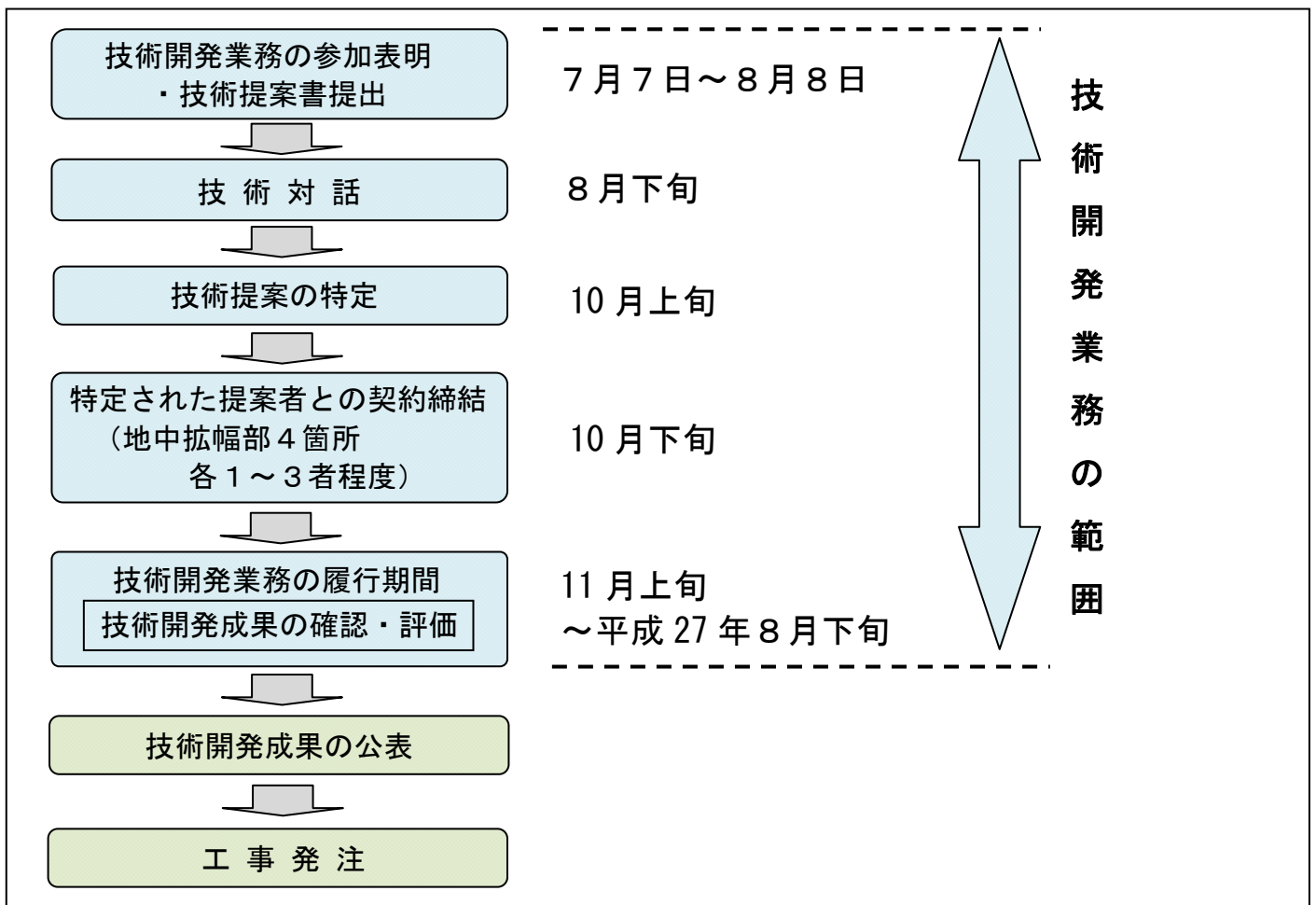


『東京外環トンネル地中拡幅部における技術開発業務』 の手続き開始について

技術開発業務の内容

「東京外かく環状道路（関越～東名）」における本線シールドトンネルとランプシールドトンネルをつなぐ地中拡幅部（東名JCT部、中央JCT（南）部、中央JCT（北）部、青梅街道IC部の4箇所）は、市街化された地域の地下部での大規模な非開削による切り拡げ工事となることから、工法の当該工事への適用性や信頼性のみならず、施工時の安全確実性や長期的な構造物の健全性等、固有の条件を満足できるよう、工事に先立ち、技術の検証を行うものである。

手続きの流れ



◎応募された提案の中から、当該技術分野に精通する学識経験者等からなる委員会の助言をいただきながら、地中拡幅部（4箇所）毎に優れた1～3者程度の技術を特定します。

◎技術開発の業務の成果については、当該技術分野に精通する学識経験者等からなる委員会の助言をいただきながら確認・評価を行い、成果の公表を行います。

◎技術開発の業務の成果を基に、別途、工事発注を行います。